

市民のみなさんへ

庄原市総領支所

行政文書の発行について

2月6日付けの行政文書を次のとおり発行します。

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当 課 等
令和5年度 庄原市会計年度任用職員の募集について	両面 A4 (7P)	総務部 総務課
環境しょうばら		環境建設部 環境政策課
令和4年度 がん講演会の開催について		生活福祉部 保健医療課
田園文化センターだより		田園文化センター
堆肥利用促進事業補助金のご案内	表面	企画振興部 農業振興課
農業で儲けよう!野菜と花の栽培講座	裏面	
あなたも農業委員・推進委員になりませんか?		
令和5年総領地域の市・県民税申告相談について		総領支所 地域振興室
学校だより		総領中学校
校長便り		

★ 各戸配布

表 題	備 考	担 当 課 等
広報しょうばら2月号		総務部 行政管理課
備北消防だより		総務部 危機管理課

<行政文書のお問い合わせ先>

〒729-3703

庄原市総領町下領家280番地1

庄原市総領支所総務室

電話番号 : 0824-88-2111

FAX番号 : 0824-88-2978

メールアドレス : soumu-sou@city.shobara.lg.jp



令和5年度市・県民税申告相談受付日程のご案内

広報しようばら1月号でお知らせしていますように、2月16日（木）から始まる「令和5年度市・県民税申告相談受付」の日程は、次のとおりです。

待ち時間を少なくするため、次のとおり地区の割り振りをしましたので、希望日の前日までに総領支所地域振興室市民生活係へ電話等で予約のうえ、申告していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

予約受付について詳しくは裏面をご覧ください。

月 日	対 象 地 区	会場等
2月		
16日（木）	黒目	※申告相談に来られる際には、マスクを着用してください。 総領支所 2階会議室 受付時間 9時～11時30分・13時～16時 予約制
17日（金）	亀谷（亀谷イ・ロ／小坂上・下）	
20日（月）	亀谷（本谷上・下／高田／段畑／土居）	
21日（火）	上領家・五箇（矢谷／上野／竹の下／栃木／牛の子谷）	
22日（水）	五箇（宮本／万我／田野河内／松山／田尻／砂／徳原）	
24日（金）	中領家・亀谷（五郎丸）	
27日（月）	下領家（山崎の里／千戈／八幡）	
28日（火）	下領家（光／庚申／巴）	
3月		
1日（水）	稲草（敷尾／長谷上・下／上市下・中・東・西／平井川の里／大谷／森藤／新制／日南の里）	
2日（木）	事務整理日	
3日（金）	稲草（新町上・下／本町上・下／かじや小路）	
6日（月）	稲草（川井町上・下／馬場）	
7日（火）	稲草（田総の里東・中・西組）	
8日（水）	稲草（郷原／下市の里／五萬の里／ともいきの里）・木屋	
9日（木）	全域	
10日（金）		
13日（月）		
14日（火）		
15日（水）	事務整理日（申告書の再提出・補完等）	

※事前相談会は行いませんので、農業収支内訳書や医療費控除明細書等の作成方法、申告についてわからないことがありましたら、あらかじめご相談ください。

申告相談の予約受付について

待ち時間を少なくするため、予約制により申告相談を受け付けます。

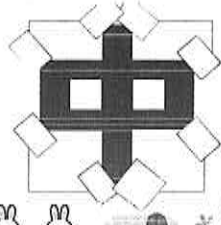
予約されていなくても申告相談はできますが、予約の方が優先となりますので、ご了承ください。

◆予約受付期間	令和5年2月9日（木）～3月13日（月） ※土日を除く 8時30分～17時15分の間をお願いします。
◆予約方法	申告相談希望日の前日までに、電話または市民生活係窓口で予約して下さい。 ※先着順です
◆予約先 ◆問い合わせ先	総領支所 地域振興室 市民生活係 電話 88-3063
◆その他	<ul style="list-style-type: none">・農業所得の収支内訳書、医療費控除の明細書を作成のうえ、お越し下さい。（作成されていない場合は、順番が後になる場合があります。）・予約の方が優先ですので、予約されずに来られた場合、日を改めていただくことがありますのでご了承ください。・予約当日、受付されなかった場合はキャンセル扱いとなります。・予約後に都合がつかなくなった場合は、連絡をお願いします。・予約時間と多少前後する場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ 地域振興室市民生活係 電話88-3063



主体的に学び心豊かでたくましい生徒の育成



総領中学校だより No. 10

1月号(January)

発行日: 令和5年1月27日



スタートダッシュを成功させるには

生徒の皆さん、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。教員1年目の川本です。4月に総領中学校に勤務してからもうすぐ1年が過ぎようとしています。未熟だった私が少しずつ多くのことを学んで、成長していることを実感できた長いようで短い1年でした。しかし教員生活はまだ始まったばかりですので、引き続き頑張っていきたいと思えます。

さて、2023年が始まると同時に生徒の皆さんにも大きな変化が訪れると思えます。1年生は4月から2年生になり、部活動などの学校活動で新入生の見本となっていきます。2年生も3年生になり、受験の1年となっていきます。3年生は本校を卒業し、新しい進路へと進んでいきます。

そこで今回は生徒の皆さんにスタートダッシュを成功させる方法について紹介したいと思います。方法は学年ごとに以下の内容で自分の経験をふまえて紹介していきます。

まず、1年生は「4月までに1年を振り返ってまとめてみる」ことを行ってみてください。1年生は先輩の後姿を見て多くのことを学んできたと思っています。その学んだことを自分なりにまとめてみて是非その姿を、4月から入学してくる1年生たちに見せてみてください。これは私も学生時代に行っていました。もちろん2年生になっても勉強は続くので1年間の復習も忘れずにしっかり行いましょう。

次に2年生は「4月までに勉強や生活習慣を受験モードに切り替える」ことを行ってみてください。2年生は来年はいよいよ受験です。そのためにまずは自分に合った教材や時間、学習方法を今のうちに見つけてみてください。私は学生時代勉強の準備に遅れて苦労した経験があります。そうならないようにゆとりをもって勉強できるように準備をしていきましょう。また、試験時間は長く、朝も早いです。ですので、早寝早起き、軽い運動をするなどしてスタミナをしっかりつけて、朝に強い体に調整して行いましょう。

最後に3年生は「今まで学んできたことを振り返ってみる」ことを行ってみてください。現在3年生は自分の進路をみすえて生活をしていると思えますが、卒業してからは自分の進路に向かっていきます。しかし、思い返してみてください。その進路に向かうまでは、自分だけの力だけではなく、周りの支えがあったと思えます。その支えを思い出しながら新しい生活を送っていきましょう。また、新生活の初めは体を崩しやすいので今のうちに体調の管理をしっかり行うとよいですよ。

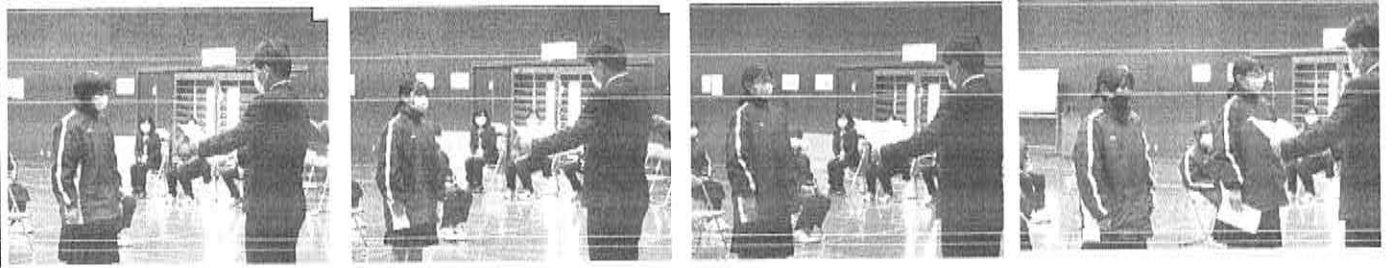
長くなりましたが、以上が私が思うスタートダッシュを成功させる方法です。生徒の皆さんが良い1年を迎えることができるように今のうちにしっかりと準備してみてください。

それでは今年も一緒に頑張っていきましょう!

教諭 川本 泰成

各種表彰受納式

先月号等でお伝えしました、各種コンクール入賞者の受納式を行いました。それぞれの表彰状は、職員室前廊下に掲示しておりますので、来校する機会がありましたら、是非、ご覧ください。



令和5年度 生徒会スローガン「勇功邁進」

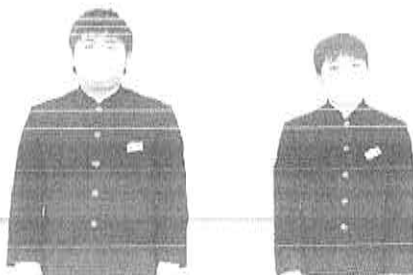
令和5年度 生徒会スローガンが「勇功邁進(ゆうこうまいしん)」に決定し、生徒朝会で発表しました。設定の理由は、成功を目指し、まっしぐらに突き進むという意味を込めています。何事にも全力で取り組むことのできる学校づくりを目指します。そのために、次の4つのことを大切にできる学校にしていきます。

- ①一人一人の意見を尊重できる学校
- ②みんなが協力し合い、元気よく通える学校
- ③何事にもあきらめず、挑戦できる学校
- ④活気があり、何事にも粘り強く取り組むことができる学校



広島県中学校新人大会(卓球の部:男子個人)

1月22(日)に大竹市で行われました、広島県中学校新人大会(卓球の部:男子個人)の壮行式を行いました。本校から2名の生徒が庄原市を代表して参加しました。卓球部だけではなく、他の部活動の活躍も祈っています。



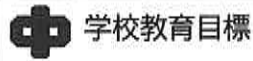
2月の主な行事予定 ※変更になる場合があります

- 1日(水) 挨拶運動及び交通指導
- 9日(木) 部活動休養日、校内研修日、【5時間授業】
- 10日(金) スクールカウンセラー勤務
- 15日(水) 挨拶運動及び交通指導
- 16日(木) 生徒朝会、校内研修日、【5時間授業】
- 17日(金) 第3回学校運営協議会
- 22日(水) 試験前部活動停止(3月2日(木)まで)
- 27日(月) 公立高等学校一次選抜(学力検査)
- 28日(火) 公立高等学校一次選抜(自己表現及び学校独自検査)

気付き・ご意見・お問い合わせ等、
ご遠慮なく学校までお届けください

◆総領中学校
体罰・ハラスメント相談日(毎月第3火曜日)
体罰・ハラスメント相談窓口の担当者
教頭 柳原 里美(女性)
教諭 田中 宏明(男性)

連絡先 庄原市立総領中学校
庄原市総領町稲草 2125
電話 (0824) 88-2035
FAX (0824) 88-2831



28年前の想いから

令和5年1月17日は阪神・淡路大震災から28年経った日です。

平成7年1月17日、早朝5時46分、当時私は福山市に住んでいましたが、その揺れで目が覚めました。その後、揺れが続かなかったので特に気にすることなく二度寝し、学校（職場）へ行く間際になって、テレビをつけたら全局がこの地震を放送していました。その画面から確認できたことは、阪神高速道路が倒壊し大型バスが今にも高速道路から落ちそうになっていること、この地震の震源地が神戸市付近だったこと、多くの場所で火災が起きていることでした。

「うわー、大変なことになつとる」と思いながらも、それらを横目で見ながら出勤していったのをよく覚えています。

その後の被害の状況は言うまでもありません。

学校に着いたら、職員室は地震のことで話題は持ち切りでした。しかし、今のように皆がパソコンやスマホを持っている時代ではないので、続きの情報を知るのは、テレビや新聞しかありませんでした。

福山はとりあえず被害がないので、普段通り授業が行われ、日常の時間が流れていきました。

しかし、数日後分かったのは、すべての生徒・教職員に「普段通り」「日常の時間」が流れていたのではなかったのです。

私が所属していた学年のある生徒のきょうだい大学の関係で神戸に住んでおり、アパートが倒壊し亡くなったということを知りました。

その生徒はそれ以外でも様々なことが重なり、3月に入る頃から学校に来ることはありませんでした。

当時私は、その中学校に臨時教師として働いていました。臨時なので、勤務は3月末までと決まっております、もう2、3週間もすればこの学校とはお別れという状況でした。

そして、最後の最後までその生徒には何もできませんでした。それでも、年度が変わった4月の中頃、その生徒は今どうしているのか尋ねてみましたが、学校には姿を見せていないということでした。

この震災の節目が来るたびに、その生徒のことを今でもいたたまれない気持ちで思い出します。

命や健康より大切なものはないと日々思っています。それでも人間は、時にその大切さを「普段通り」「日常の時間」でマヒし、命や健康を粗末に扱ったり、軽々しく考えたりします。

でも一方で、常に命のことばかり考えて生活することができないのも現実としてあります。

総領中学校の生徒の皆さん、

命や健康を大切にすることはどういうことなのか。それはこうした自然災害への備えや病気を予防したりするということだけではありません。

そのことを、こうした節目を通してわずかな時間でもいいので、自分へ問いかけてほしいと願い、28年前の想いを綴りました。

未だ世の中が不安定なまま、令和5年が始まりました。

改めて、今もこれからも命や健康より大切なものはないと思っています。